令和2年度 第1回柏市国民健康保険運営協議会資料

令和元年度柏市国民健康保険事業特別会計決算見込みについて

令和2年8月28日(金) 市民生活部 保険年金課

目 次

1	令和元年度歳入決算見込	3ページ
2	令和元年度歳出決算見込	4ページ
3	前年度歳入決算比	5ページ
4	前年度歳出決算比	6ページ
(5)	国保会計収支の推移	7ページ
6	繰入金の推移	8ページ
7	基金残高の推移	9ページ
8	現年収納率の推移	10ページ
9	被保険者数の推移	11ページ
10	被保険者数の増減内訳	12ページ
11	1人当たり医療費の推移	13ページ
12	1人当たり医療費の内訳	1 4ページ
13	1人当たり保険料調定額の推移	15ページ
<u>14</u>)	軽減世帯の割合	16ページ
15)	ジェネリック医薬品数量シェア	17ページ
<u>16</u>)	特定健診受診率	18ページ
17)	特定保健指導実施率	19ページ
18	令和元年度に新規及び拡充した取組	20ページ

① 令和元年度歳入決算見込

単位:百万円

区分	当初予算①	決算見込②	2-1	執行率
1. 保険料	8,588	8,524	▲ 64	99.3%
2. 国・県支出金	25,686	25,983	297	101.2%
3. 繰入金	3,060	2,730	▲330	89.2%
法定内繰入	2,398	2,403	5	100.2%
法定外繰入	0	0	0	_
基金繰入金	662	327	▲335	49.4%
4. 繰越金	20	27	7	135.0%
5. その他の収入	197	222	25	112.7%
歳入合計(A)	37,551	37,486	▲ 65	99.8%

② 令和元年度歳出決算見込

単位:百万円

区分	当初予算①	決算見込②	2-1	執行率
1. 総務費・保健事業費	1,062	961	▲ 101	90.5%
2. 保険給付費	25,276	25,626	350	101.4%
3. 国民健康保険事業費納付金	10,836	10,803	▲ 33	99.7%
4. その他の支出	377	48	▲ 329	12.7%
歳出合計(B)	37,551	37,438	▲ 113	99.7%
収支差額(A-B)	0	48	<u> </u>	_
うち翌年度精算予定額	0	40		_

柏市国民健康保険事業財政調整基金条例に基づき,収支差額のうち1/2を基金に積立て,残り1/2を繰越金とした

③ 前年度歳入決算比

単位:百万円

区分	H30決算①	R1見込②	2-1	増減率
1. 保険料	8,873	8,524	▲ 349	▲3.9%
2. 国・県支出金	26,172	25,983	▲189	▲0.7%
3. 繰入金	2,407	2,730	323	13.4%
法定内繰入	2,387	2,403	16	0.7%
法定外繰入	0	0	_	_
基金繰入金	20	327	307	1,535.0%
4. 繰越金	400	27	▲373	▲ 93.3%
5. その他の収入	276	222	▲ 54	▲ 19.6%
歳入合計(A)	38,128	37,486	▲ 642	▲ 1.7%

[※] H30から財政運営の都道府県単位化に伴い、療養給付費等交付金·前期高齢者交付金は県が受入れ

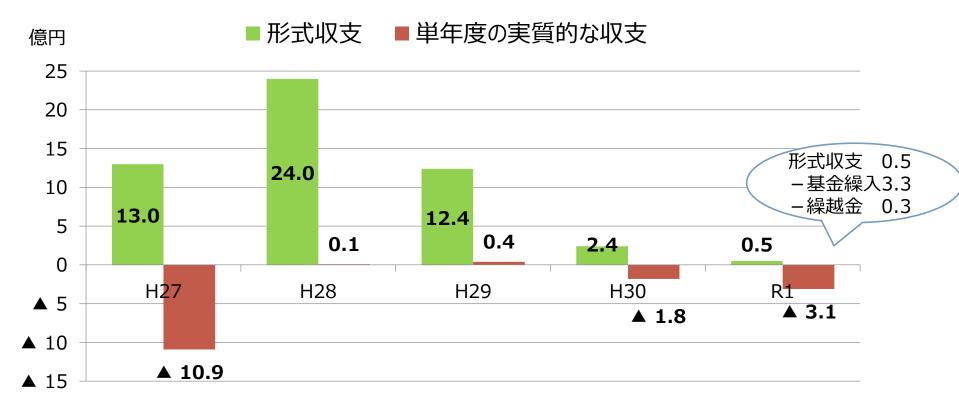
④ 前年度歳出決算比

単位:百万円

区分	H30決算①	R1見込②	2-1	増減率
1. 総務費・保健事業費	917	961	44	4.8%
2. 保険給付費	25,777	25,626	▲ 151	▲0.6%
3. 国民健康保険事業費納付金	10,724	10,803	79	0.7%
4. その他の支出	474	48	▲ 426	▲89.9%
5. 共同事業拠出金	0	0	0	
歳出合計(B)	37,892	37,438	▲ 454	▲ 1.2%
収支差額(A-B)	236	48	▲ 188	
うち翌年度精算予定額	27	40	13	

⑤ 国保会計収支の推移

形式収支 = 歳入 - 歳出 単年度の実質的な収支 = 形式収支 - (法定外・基金繰入金, 繰越金)+基金積立金

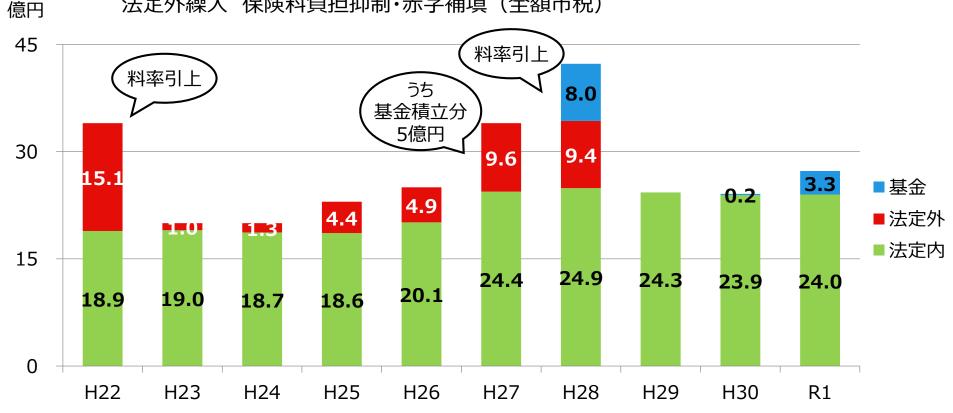


平成28年度、保険料の決定方式を条例に保険料率を記載する「明示方式」から、条例に保険料率の算定方式を規定する「告示方式」に変更。

保険料率については、毎年度、医療費や被保険者数の見込み等を基に保険料率を算定 ⇒令和元年度の料率は据え置き。令和2年度は引き上げている。

⑥ 繰入金の推移

法定内繰入 低所得者への保険料軽減措置等 法定外繰入 保険料負担抑制・赤字補填(全額市税)



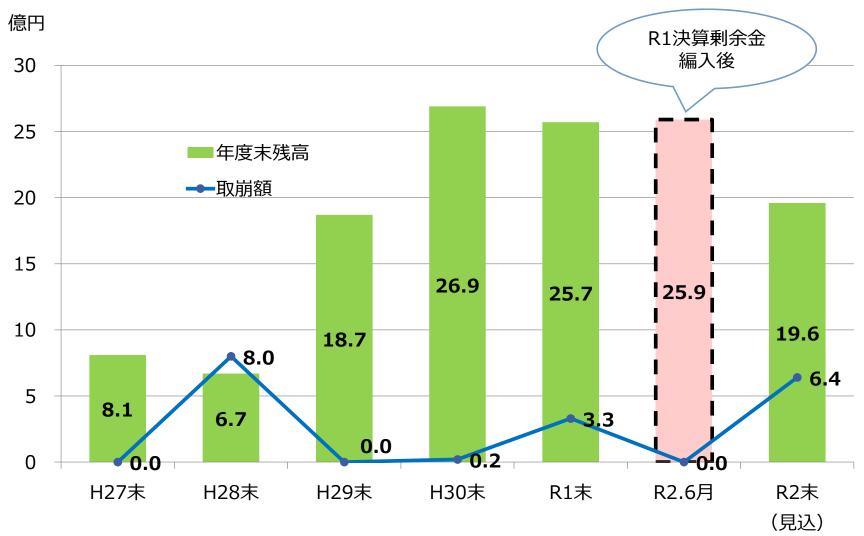
H22, 28は保険料の改定幅を抑制するため、法定外繰入を増額

H26, 27は社会保障の充実分として法定内繰入が増

H29から,<u>法定外繰入を解消</u>

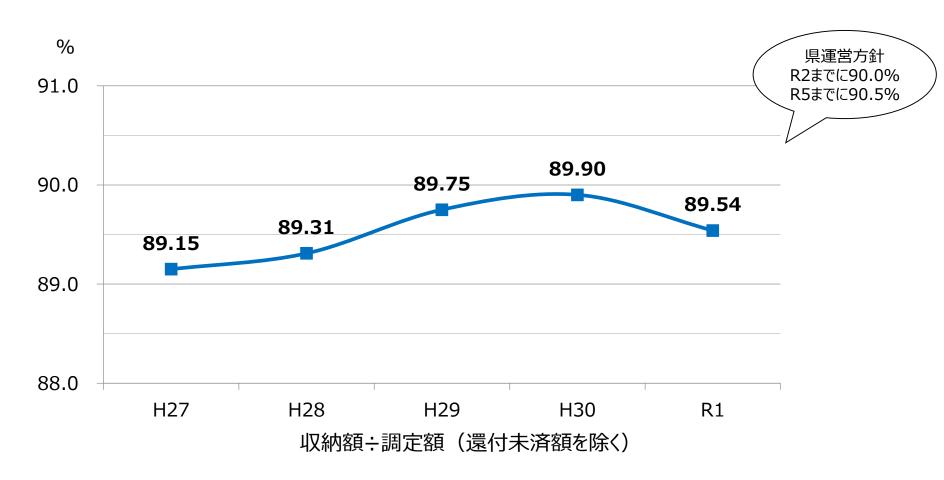
※保険給付と保険料負担の関係を明確にし、保険財政運営の健全性を確保 H30から、赤字市町村は赤字削減・解消計画を策定することとされている。

⑦ 基金残高の推移



H28年度から、決算剰余金の1/2を下らない額を基金に積立て

⑧ 現年収納率の推移



H22年8月から、コールセンターを設置 H26年6月から、口座振替を原則化 H30年4月から、「Yahoo!公金支払い」によるクレジット納付を開始 R1年10月から、「LINE Pay」による納付を開始

⑨ 被保険者数の推移

合計

(参考)世帯数

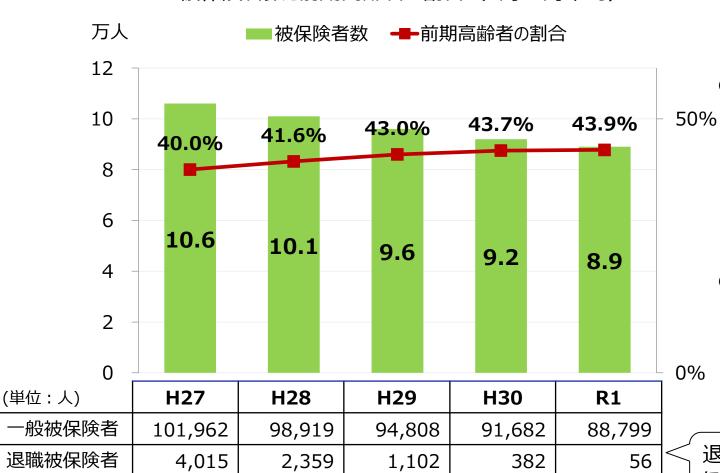
105,977

63,413

101,278

61,972

被保険者数と前期高齢者の割合(3月-2月平均)



95,910

60,024

92,064

58,690

88,855

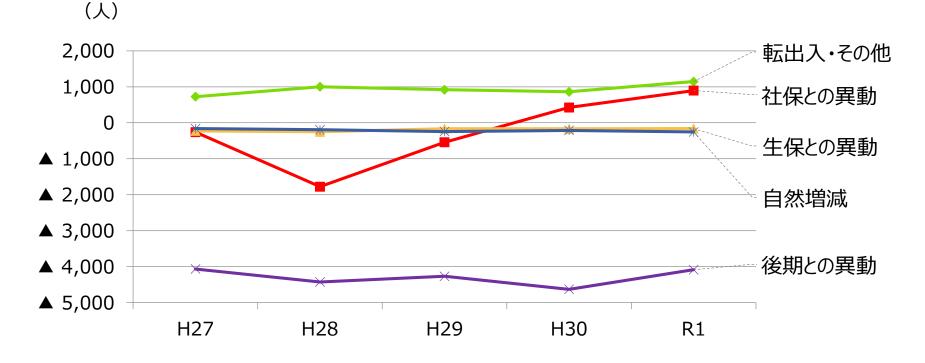
57,739

●被保険者数は減少傾向 。(要因)

- ・後期高齢者への移行
- ·H28.10月~ 被用者保険適用拡大
- ●前期高齢者の割合は増加⇒平均年齢は上昇傾向

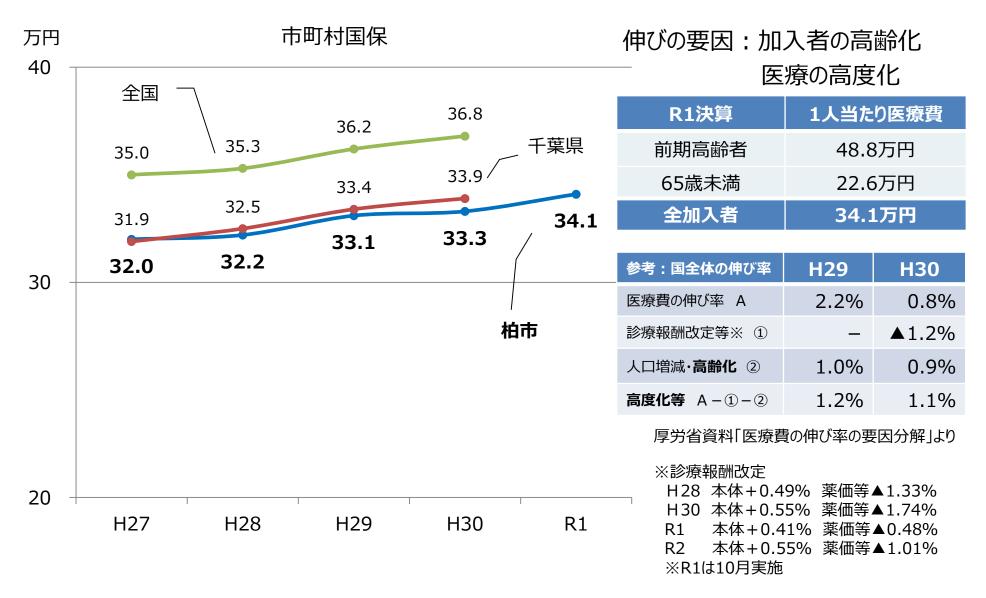
退職被保険者は、制度廃止により、減少している

⑩ 被保険者数の増減内訳 ※4-3月合計

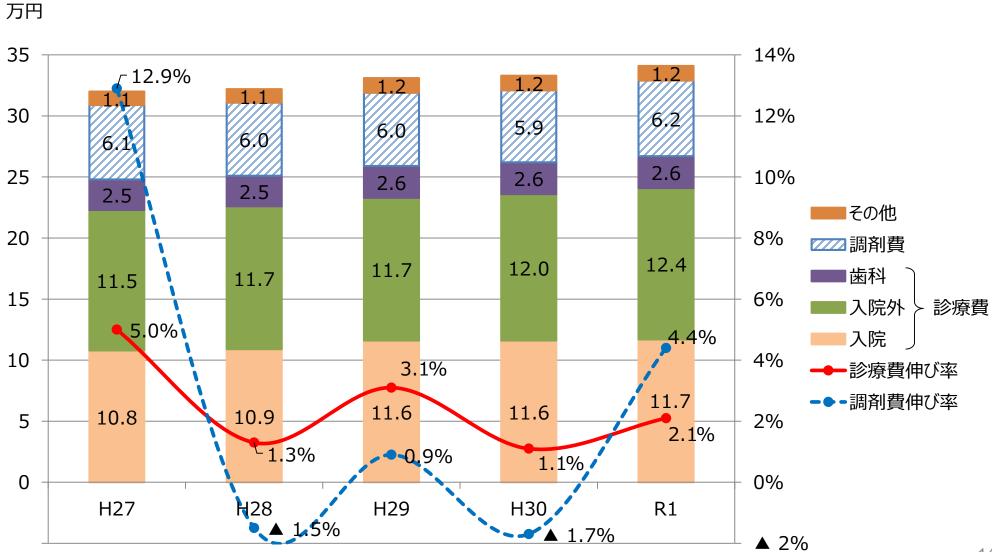


(単位:人)	H27	H28	H29	H30	R1
転出入・その他	725	1,002	920	862	1,147
社保との異動	▲ 260	▲ 1,777	▲ 542	425	894
生保との異動	▲ 227	▲ 250	▲ 167	▲ 167	▲ 163
後期との異動	▲ 4,065	▲ 4,425	▲ 4,267	▲ 4,630	▲ 4,086
自然増減	▲ 162	▲ 193	▲ 245	▲ 214	▲ 255
計	▲ 3,989	▲ 5,643	▲ 4,301	▲ 3,724	▲ 2,463

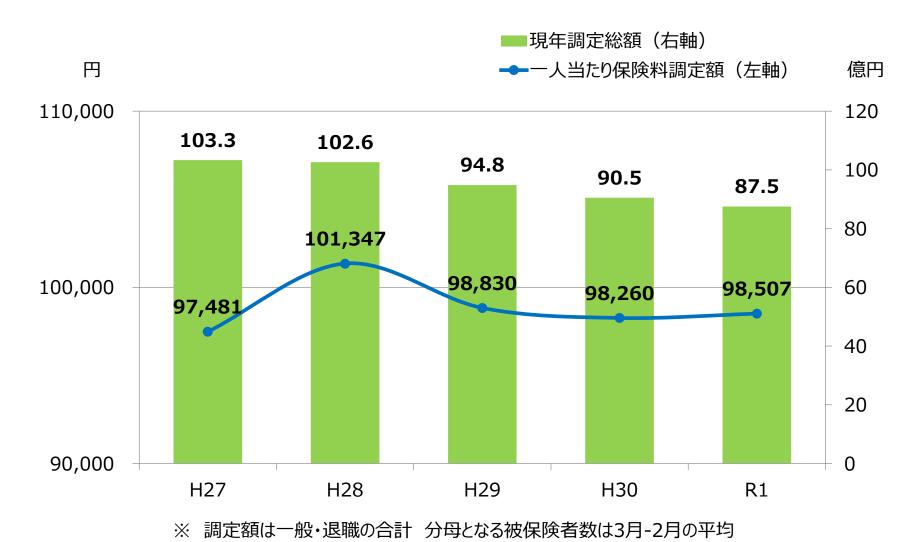
⑪ 1人当たり医療費の推移



⑫ 1人当たり医療費の内訳

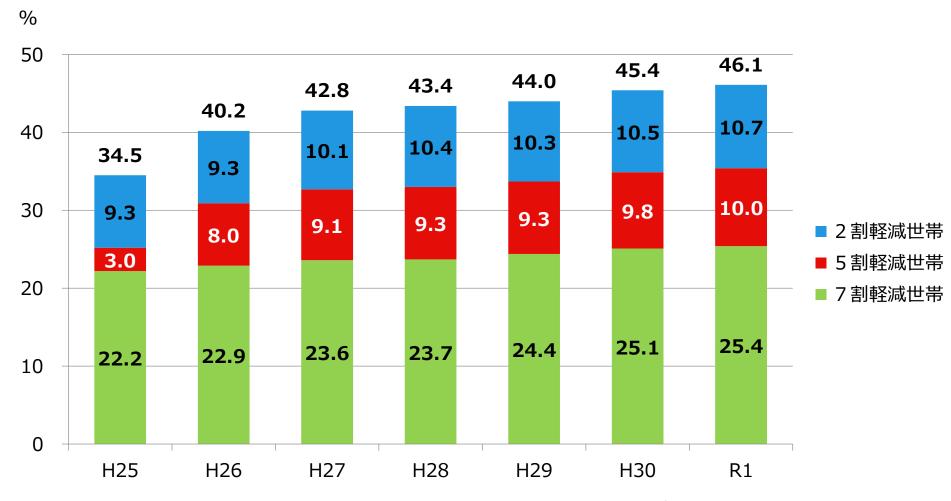


③ 1人当たり保険料調定額の推移



15

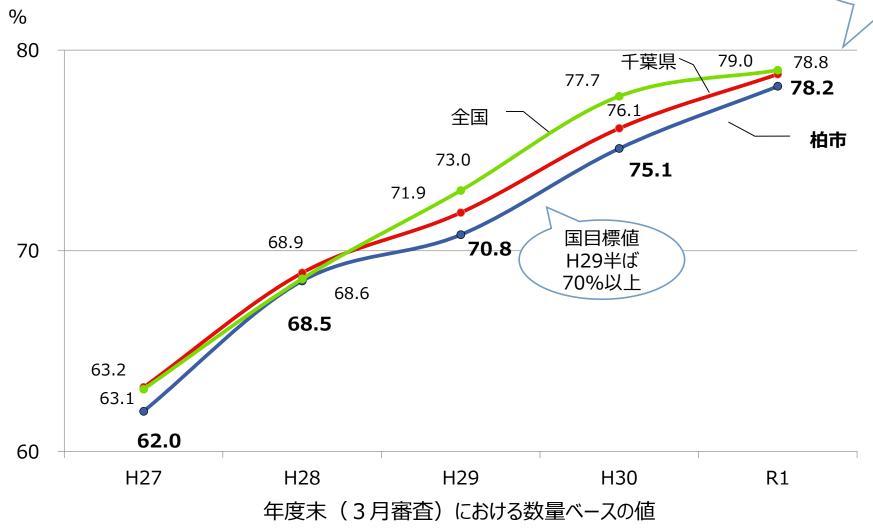
⑭ 軽減世帯の割合



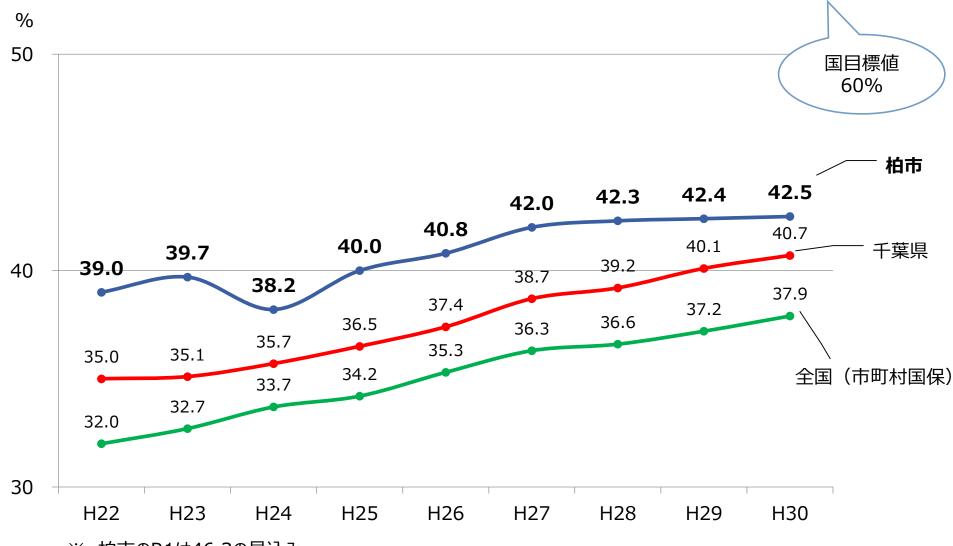
H26に、保険料の軽減判定所得の基準を見直し、保険料の軽減対象が拡大 H27以降も、経済動向等を踏まえた見直しにより、軽減判定所得の基準額を引上げ ⇒軽減世帯の割合は、全世帯の4割超までに増加

⑤ ジェネリック医薬品数量シェア

国目標値 R2.9までに 80%以上



16 特定健診受診率

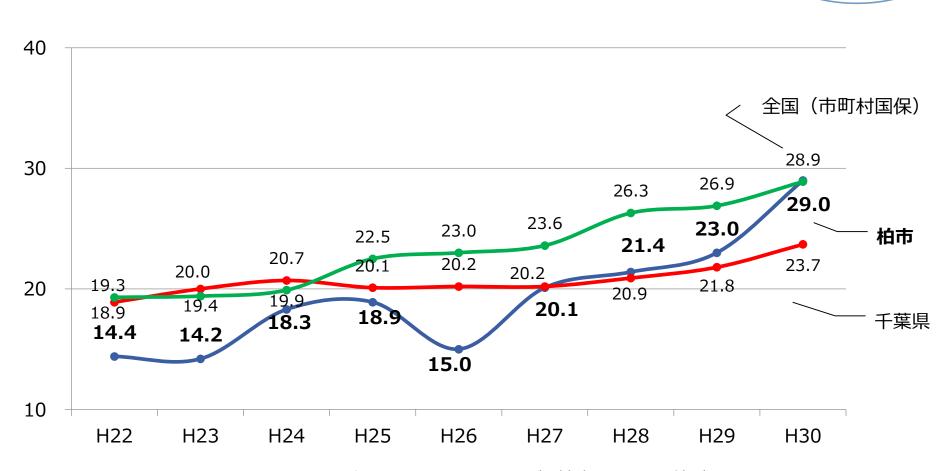


※ 柏市のR1は46.3の見込み (今後, 法定報告除外者などの精査を行うため, 最終的には46.4~46.9程度となる見込み)

⑰ 特定保健指導実施率

%

国目標値 60%



- ※ 柏市のR1は24.0の見込み。今後、法定報告除外者などの精査により、数値が変更する
- ※ H30は制度改正により保健指導の実施期間が6カ月から3か月に短縮されたため, 一時的に実施率が向上している。

⑱ 令和元年度に新規及び拡充した取組

健康課題	事業概要	令和元年度実績
1 受診勧奨事業(拡充)	人工知能(AI)を活用した受診勧奨を実施,集団健診の土曜日開催 日開催 (受診勧奨通知数40,000通予定,勧奨通知回数:年2回に 増加)	○人工知能(AI)を活用した受診勧奨通知の 送付 <u>合計:48.300通</u> ・第1回目:R1.9.4 35.899通 ・第2回目:R1.11.20 12,411通 ○事業の拡充により特定健診受診率の向上 (H30 42.5%⇒R1見込 46.3%)に貢献
2 利用勧奨事業(拡充)	行動変容につながる利用勧奨の実施とアウトリーチによるフォローアップの強化 (訪問指導,土曜日・日曜日の特定保健指導の実施) (土曜日・日曜日開催:年10回予定)	○特定保健指導利用勧奨通知R1 通知数: 2,132通○休日保健指導11回(内1回は予約なく未実施)○結果説明会等,未来所者については訪問指導を実施
2 糖尿病性堅症重症化	柏市医師会に委託先を変更し、専門医、専門外来を有する市内 医療機関を推薦してもらい、糖尿病専門医、糖尿病看護認定看 護師等によるプログラムを実施 (参加勧奨対象者:360人予定、プログラム参加者:40 人予定)	
者への適正受診勧奨事業 (新規)	レセプト等の医療情報を分析し、生活習慣病の治療を中断している者に対し、適正な受療行動を促す通知の送付と専門職による保健指導を実施 (柏市特定健診等保健事業検討会にて、対象者・方法等を協議予定)	○レセプトおよび健診受診状況を分析し対象者の 特性に合わせた通知を発送 通知数:501通